



ほけんだより

12月号



2023年12月
万博れんげ保育園



今年も残り1か月となりました。寒くなり体調を崩すお子さんも多くなっています。クリスマスやお正月など、これから楽しいイベントが続きます。体調に気を付けて新年を迎えましょうね。

感染性胃腸炎が流行する時期です

感染性胃腸はノロやロタ、アデノが代表的ウイルスですが、他にも周知されていない感染性腸炎のウイルスはたくさんあります。吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。

お腹の風邪と診断される時があると思いますが、基本的に感染性腸炎と同じです。集団生活をする上で、感染力がある時期は自宅安静をしていただき、登園可能な時期を医者を確認してください。感染性胃腸炎と診断されたら登園届（保護者記入）を登園時に持参して登園時の体調をお知らせください

子どもは容易に脱水になります。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらいましょう！また、吐物や便には1か月ほどウイルスが含まれているのでご家庭でも適切な処理をし、手洗い・うがいを行ってください。

汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。
※アルコールは効きません



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



吐物・便・血液汚染の衣類返却について

これまで吐物や便が汚染された衣類は、洗うことにより保育園での感染拡大を防ぐために、洗わずに返却させていただいていました。

鼻血や傷などの血液汚染した衣類については特に取り決めはなかったのですが、血液にも様々な病原体があり、吐物や便と同様の取り扱いを推奨されています。今後は、血液汚染した服も保育園では洗わず、袋に入れて返却させていただきます。ご自宅に帰られたら、すみやかに湯につけたり血液専用の洗剤を使用するなどし、洗濯をお願いいたします。

12月・1月に予定している保健指導

手をブラックライトで照らし、手洗いがしっかり普段できているかのチェックをする手洗いチェッカーを幼児クラスでする予定にしています。ライトに光る専用ローションを塗って行うため、今年初めての人は軽くパッチテストを事前に行います。また詳細はお知らせしますね。

11月の感染症情報

- ・アデノウイルス感染症…6名（うち咽頭結膜炎1名）
- ・ウイルス性胃腸炎 …1名
- ・手足口病 …1名

12月に入り、幼児クラスで溶連菌感染症に数名感染されています。大阪全域でも溶連菌が流行しています。

溶連菌の症状は、発熱・頭痛・咽頭痛など…

抗生剤を7～10日間ほどしっかりと内服します。

（処方とは1日2回で処方してもらってくださいね）

治療が不十分であると、腎炎や紫斑病などの合併症を引き起こす可能性があると言われています。

症状があるときは受診をして診てもらいましょう！

インフルエンザも増加しており、学校では学級閉鎖も増えているようです。

ワクチンを受けた方も抗体ができるまで2～3週間かかるため気を付けていきましょう！